

音楽科評価規準 第5学年

扱い月	扱い時数	題材名等	評価規準	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり
	年間計 50			
4	2	〔巻頭教材〕	【技】各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて自然で無理のない響きのある歌い方ができる。 【主】歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、楽しんで各種活動に取り組んでいる。	夢色シンフォニー
	2	〔スキルアップ〕	【技】呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌ったり、拍に合わせて演奏したりすることができる。 【思】曲想や自分たちの演奏するリズムの特徴に、ふさわしい表現を工夫している。 【主】全員で表現をそらえることに興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	花のおくりもの クラブ フレンズ
	2	《につぼんのうた みんなのうた》	【知】曲想と旋律など音楽の構造と関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【思】旋律の流れやまとまりを聴き取り、どのように歌うかについて思いをもっている。 【主】歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、主体的に学習活動に取り組んでいる。	◆こいのぼり
5	5	和音や低音のはたらき	【知】曲想と音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。 【思】和音や低音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取り、曲の特徴にふさわしい表現を工夫している。 【主】和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら取り組んでいる。	茶色の小びん こきょうの人々
	4	オーケストラのみりよく	【知】曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。 【思】楽器の音色や楽器群ごとの響き、旋律の反復と変化を生きたり、それらのよさや美しさ、面白さを感じながら、曲全体を味わって聴いている。 【主】楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	◎組曲「カレリア」から「行進曲風Ⅲ」
6	2	ききどころを見つけて	【知】曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解している。 【思】楽器の音色、旋律や音型の反復と変化、合の手、速度を聴き取り、曲のよさを見出し曲全体を味わって聴いている。 【主】様々な曲の特徴を見つけることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら取り組んでいる。	◎つるぎのまい
	6	声のひびき合い	【技】各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴き、自然で無理のない響きのある歌い方ができる。 【思】声の重なる響きや、旋律の特徴、旋律同士の関わりを聴き取り、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見いだし聴いたり、どのように歌うか思いをもったりしている。 【主】いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちなりの表現に興味をもち、主体的・協働的に取り組んでいる。	◎いろいろな合唱 花 ハロー・シャイニングブルー
9	6	音楽の旅	【知】曲想と旋律やリズムなど音楽の構造と関わりについて理解している。 【思】いろいろな国の音楽の旋律や声、楽器の音色、音の重なり、拍の有無を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら曲の特徴のふさわしい表現を工夫している。 【主】我が国や諸外国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	◆子もり歌 ◎会津磐梯山／音戸の舟歌 こきりこ節 谷茶前 ◎世界の声の音楽／世界の楽器のひびき
10		豊かな表現を求めて	【技】各声部の楽器の音や全体の響き伴奏を聴いて、音を合わせて演奏演奏することができる。 【思】拍やその流れ、フレーズ、旋律のもつリズムを聴き取り、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するか思いや意図をもっている。 【主】曲の特徴を生かした表現に興味をもち、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	風とケーナのロマンス ◆冬げしき
11	2	《音のスケッチ》	【知】多様な声の表情や強弱について、それらの生み出す面白さと関わらせて理解している。 【思】多様な声の表現を聴き取り、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得ている。 【主】詩をもとに声で音楽をつくることに興味をもち、主体的・協働的に取り組んでいる。	☆いろいろな声で音楽をつくろう
1	2	《につぼんのうた みんなのうた》	【知】旋律など音楽の構造との関わりや曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【思】旋律のもつリズムの反復・変化、強弱、音の重なりを聴き取り、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【主】歌詞の曲想を生かした表現に興味をもち、主体的・協働的に取り組んでいる。	◆スキーの歌
	2	4 (選択)	わたしたちの表現	【技】各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏することができる。 【思】声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、どのように歌うかや、演奏するかについて思いや意図をもっている。 【主】音を合わせて演奏することに興味を持ち、1年間の学習を生かして主体的・協働的に取り組んでいる。
3	3			《音のスケッチ》
随時	3	〔変そう曲を楽しもう〕	【知】各変奏の曲想と、旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。 【思】主題の変化や伴奏の動き、音色などを聴き取り、曲全体を味わって聴いている。 【主】変奏曲に興味をもち、音楽活動を楽しみながら取り組んでいる。	◎ピアノ五重奏曲「ます」第4楽章 ます（歌曲）
		〔しの笛のみりよく〕	【知】篠笛の音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。 【思】篠笛の寧ろ奏法の特徴を知り、それらの働きが生み出すよさを感じ取っている。 【主】篠笛の音色や特徴に興味をもち、我が国の楽器やその音楽に親しんでいる。	◎長唄「越後獅子」から ほか 「かりかり わたれ」から
		〔音楽ランド〕	(各題材の発展や補充、行事や他教科との関連)	Auld Lang Syne／ゆき／大切なもの／こげよマイケル／グッバイまた明日ね ゴジラ 音楽のおくりもの／さんぽ
		《につぼんのうた みんなのうた》		ベチカ／待ちぼうけ／星とたんぽぽ／ちいさい秋みつけた
	2			校歌・君が代